

# 埼玉岳連

埼玉県山岳連盟  
埼玉岳連報 第33号

発行者 森下 健七郎  
発行所 岳連事務所 天野賢一方  
〒333-0823  
川口市石神179-40  
編集人 岩井田 正昭  
発行部数 1600部



BWC2009・1位から3位の男女入賞者一同

## 《巻頭言》

新理事長に就任して

天野 賢一

前任の村岡理事長が海外転勤になるというお話を聞いたとき、私は「それは大変ですね」と確か言ったと思う。あくまで村岡さんの御苦労を思ったままであったのだが、まさかその「大変な事」がこの身にも降りかかって来ようとは想像だにしていなかった。そして前理事長が大陸へと飛び立ってはや半年近くが経とうとしている。重い。すこぶる、重い。

日々20数キロのザックを背負ったまま生活しているかのように重い。「引き受けてしまったのは迂闊だったのか？」そんな言葉が頭をよぎる。・・・否。この重さとは何か。それはこれまで岳連とそこに関わる多くの方々からどれほどお世話になったか、という重みに違いない。これを受け止めないことは自分の信条に反すること、そう考えて渡されたバトンを握りしめた私であった。

しかし、私には分かってしまった。気持ちだけではこなせないポジションであるということに。この数ヶ月、森下会長はじめ役員、各委員長、事務局、そして理事の方々に常に「おんぶに抱っこ」状態が続いている。何もできないと分かっただけの滑り出しである。だがこれもいつそすがすがしい。ゼロからのスタート。地道に歩むのだけは得意だけれど、いったいどこまでやれるのか。どこまで行けるのか。自分なりに力を尽くしていこうと思う。

そんな新理事長ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます

20090411-12  
BWC2009 加須大会

「まさにクライミングコンペ史上に残る一戦となった、今回のBWC2009加須。あれだけの白熱した戦いはめつたに見られるものではありません。野口さん、村岡君、ありがとうございました。そして最高の舞台を用意してくれたマニエール・ハスラー、岡野寛、木村伸介、東秀磯、平松幸祐のセッターチームに大拍手です。ジャッジも実力者が全国から集結し最高のメンバーとなりました。ー略ー」

実行委員長：北山真(2009/04/13)

と言わしめたボルダリングワールドカップ加須大会が無事成功いたしました。全国から来場いただいた観客のみなさん、本当にありがとうございました。みなさんは、外国人選手から「最高の観客」と賞賛されました。決勝戦での、あの会場の雰囲気は、一昨年のリードクライミングワールドカップ加須大会以来の出来事で、体育館が興奮と歓声と拍手に包まれました。

そして、この大会に携わった地元：加須市山岳連盟と埼玉県山岳連盟のみなさん本当にご苦労さまでした。この場で、お名前を披露しちゃいます！！(すべて芸名です。)

◆加須市山岳連盟：古峰孝、村岡正己、土屋正昭、矢萩実、道浦陽司、井上昇、西尾和也、田中仁、松村真理子、山本理恵、関根司朗、細田匠、佐々木政明、門間充、倉本ケイシー、森田陽一、野口和子、藤岡麻衣子、田中美恵、松岡

弘記、佐々木敏也、和智玄浩、治田敬人・・・  
◆埼玉県山岳連盟：森下健七郎、天野賢一、瀬藤武、岩崎繁夫、岩井田正昭、松井恒和、小茂田利孝、大倉至、長谷川茂、竹腰昌信、佐藤豊、山際登志夫、黄興光、藤井大輔、丸橋朋子、松井恒和、鎌田雅浩、宇津木秀二、岡野次男、樫浦純夫、内海信、鈴木玲子、高安利行、角田大樹、加藤富之・・・

その他、加須市のボランティアのみなさん、駅や会場での案内、受付、警備等ご苦労様でした。みなさんの力があってこそその大会でした。ありがとうございました。

最後に、  
【特別協賛】

「八海醸造株式会社」様  
「マムートスポーツグループジャパン」様

【協賛A】

「牛走運送株式会社」様

【他協賛】

「株式会社エルデ」様  
「株式会社キャラバン」様  
「イボルブジャパン」様  
「株式会社山と溪谷」様  
「東京新聞出版局」様  
「株式会社ゴールドウイン」様  
「ブツダホール」様  
「株式会社ロストアロー」様  
「スポルティバジャパン」様  
「バークハウスジャパン」様  
「岩崎電気株式会社」様  
たいへんありがとうございました。  
詳細は後で??ほとんど見ていられたなかったので、裏方の詳細を話したいね??

総務・加藤富之

Bouldering World Cup

RESULT

KAZOcity, JAPAN 2009/4/11-12

Final Ranking	Category Men			Category Women		
	Family Name	First Name	Nation	Family Name	First Name	Nation
1	JULIEN	Stephane	F R N	野口	啓代	J P N
2	MURAOKA	Tatsuya	J P N	KIM	Jain	K O R
3	GELMANOV	Rustam	R U S	STOHR	Anna	A U T
4	BAUMANN	Jonas	G E R	GROS	Natalija	S L O
5	GAIDIOZ	Loic	F R N	ABRAMCHUK	Yulia	R U S



委員会メンバーによるスタート前の入念な最終チェック



実行委員会の合同会議



戦い終わって 左から安間(栃木),岡野(セッター)  
渡辺(千葉),野口(茨城)の各選手 ※敬省略



予選会・会場全景(演出照明が素晴らしい)

### 《平成21年度評議員総会》報告

1・期日：平成21年4月19日(日)

午後3時～5時

2・会場：大宮ソニックシティ・603号室

3・出席者： ※敬称略

#### ◆評議員 23名

内野操(川口登山)、岩武成秋(日産ジゼル)、田中文男(浦和)、掛川統之(浦和溪稜)、佐藤求(あゆむ)、芝田信子(桜草)、天野賢一(遠峰)、山本雄治(大宮)、石倉昭一(大宮AC)、山口定男(我逢人信越)、塚越国雄(深谷)、福田靖(たらっぺ)、小高英雄(熊谷アルム)、宮田征治(壁稜)、長谷川茂(熊谷)、原久三(東部登高会)、新井宏司(奥武蔵WV)、酒井晴夫(所沢エコー)、森下健七郎(高体連)、矢萩実(ボルシチ)、柳原政一(小鹿野)、金澤和則(無名山塾)、大平征徳(槻)、

#### ◆代理人 5名

渋谷直克(浦和西)、吉田秀夫(JR大宮)、岡野敏(蓮田)、藤岡麻衣子(加須ビナ)、竹内俊也(熊谷山旅)

#### ◆委任 13名

グループ・ド・ピオレ、蕨ハイキング、浦和山友会、まほろば、桶川、恵流峰、岩桜、越谷市山岳、新電元、毛呂山、同人埼玉、城西大学、埼玉医大WV

#### ◆合計 41名

#### ◆理事出席 21名

斉藤勝男、瀬藤武、野村善弥、塩谷壽子、加藤富之、岩崎繁夫、松井恒和、小茂田利孝、鎌田雅浩、大石智章、土屋正昭、岩井田正昭、大倉至、室伏秀三、堀江伸

子、仙波義雄、内野安登、町田週一、桜井勝伸、道浦陽司、鈴木百合子

4・総会次第 司会・進行：加藤事務局長

記録：岩井田・広報

(1) 開会の言葉 柳原副会長

(2) 会長挨拶 森下会長

(3) 議長選出 加藤事務局長案(議長：規約第22条2項・評議員より議長を選出)議長 熊谷アルムハイキング倶楽部 小高英雄評議員を選出。

議事録署名人：芝田信子評議員(桜草山の会) 大会成立宣言：加藤事務局長

規約26条・定員の過半数(29/58)

出席者数・23名、代理人数・5名、委任数・13名 計41名により成立。

第1号議案 平成20年度事業報告

●各委員長より事業報告

①県岳連事務局 加藤事務局長

※栃木・山梨・東京等岳連の60周年記念事業があつた。

②指導委員会 野村委員長

※遭対やクライミング、企画と合同の企画事業を実施。

③国体委員会 長谷川委員長

※日山協の組織は、競技部となり国体は小委員会となった。

④クライミング委員会：土屋委員長

※3月にボルダリングジャパンカップを急遽実施。

⑤選手強化委員会 小茂田委員長

※大分国体で成年女子が活躍し、皇后杯得点を

を得る。

⑥遭難対策委員会 瀬藤委員長

※指導やクライミングと合同の企画事業を実施。

⑦海外登山委員会 天野委員長

※後援をいただいた「スダルシヤン・パルバット隊」が久しぶりに登頂した。

※大山光一氏 講演会を開催実施。

⑧自然保護委員会 岩崎委員長

※自然保護観察会、県立自然公園清掃登山を実施。

⑨ジュニア委員会 鎌田委員長

※インターハイ埼玉大会ではお世話になりました。

⑩広報委員会 岩井田委員長

※3号を発行(30、31、32号)

⑪企画委員会 (村岡)加藤代行

※BWC2009の企画運営等、IH広告作成、会員証デザイン等実施。

↓ 第1号議案 可決承認。

第2号議案 平成20年度決算報告

●加藤事務局長より決算報告及び特別会計決算報告。

一部記載数字の間違えあり訂正して承認。 ※繰越金残高は記載通り52,792円。

質疑：会議費について↓平成20、21年2年分の会場費が入ったため、21年度は減となる。

●平成20年度監査報告：内野安登 監事：内野安登・佐藤求

↓監査の結果総て適正に処理されている。

↓ 第2号議案 可決承認。

第3号議案 平成21年度所属団体と役員の変更について

※退会：本田技研埼玉山岳部(廃部のため)

※変更：村岡理事長↓天野理事長に変更。(村岡氏・海外赴任のため)

：大倉事務局長↓加藤事務局長に変更。(大倉氏・病気のため)

↓ 第3号議案 町田週一(大宮ACC)事務局付 可決承認。

第4号議案 平成21年度事業計画

●各委員長より事業計画の報告

県岳連事務局 加藤事務局長

※平成21年度 事業計画案 提出

指導委員会 野村委員長

※指導員講習会の開催

国体委員会 長谷川委員長

※国体に中学生の参加が可能となる。

クライミング委員会：土屋委員長

※BWC実施済み、全国高校選抜クライミング大会を開催

選手強化委員会 小茂田委員長

遭難対策委員会 瀬藤委員長

※日山協・遭対委員総会を埼玉で開催。

自然保護委員会 岩崎委員長

※クリーン作戦、研修会を開催。

海外登山委員会 天野委員長

※海外登山報告会を開催。

ジュニア委員会 鎌田委員長

広報委員会 岩井田委員長

※3号を発行(33、34、35号)

企画委員会

↓ 第4号議案 可決承認

第5号議案 平成21年度・予算案

●加藤事務局長より予算案提示

※現在の台所事情では、昨年同様の予算が組めないため、特別会計を取り崩し、20万を本会計に入れる。会員証を500円/1年で発行。強化関係は減額とした。

※質疑・現在の連盟活動がクライミングに傾倒し、アルパインや縦走の活動が衰退しているが・・・

↓ 第5号議案 …… 可決承認

1号から5号の全議案可決により議長職を解く。

5・その他

①第3回・田中名誉会長賞 表彰について 『スダルシャン・バルバット登山隊』

登山隊長・山際登志男氏に対し賞状及び副賞10万が田中名誉会長から授与された。 ※森下会長より審議の様子を説明し表彰。

②新規加入山岳会「TMGC」について 会長・竹腰昌信氏が挨拶。

満場一致で加盟承認される。

6・閉会の挨拶：石倉副会長

総会終了後・懇親会を開催・20名ほどが参加し、労をねぎらい今後の抱負を語り合った。 議事録・作成 加藤富之・岩井田正昭



平成21年度評議員総会及び5月理事会において左記の通り役員並びに専門委員の追加と変更がありましたのでお知らせいたします。

※印が変更 埼玉県山岳連盟 事務局

【平成21年度・埼玉県山岳連盟役員】

名誉顧問：浅見 豊・恵流峰会  
名誉会長：田中 文男・浦和山岳会  
参与：井上 守司・野井 篤

北 千恵吉・小鹿野山岳会  
井古田忠男・本庄山の会  
北田 紘一・浦和西岳友会  
新井 宏司・奥武蔵WV  
大野 好司・高体連・登山専門部  
武井 正男・深谷山岳会  
中田 弘・浦和溪稜山岳会  
平沼 伸一・小川山の会  
牧野 要雄・浦和溪稜山岳会  
大野 幾雄・戸田山の会  
柳下 明・山岳同人埼玉  
※大久保 孟・桶川山の会  
森下健七郎・高体連  
柳原 政一・小鹿野山岳会  
福会長 石倉 昭一・大宮AC  
※福田 靖・たらつぺ山の会  
監事 佐藤 求・あゆむ山の会  
内野 安登・エコー山の会  
※天野 賢一・遠峰山岳会  
副理事長 瀬藤 武・浦和溪稜山岳会  
※加藤 富之・深谷山岳会  
※大倉 至・MAS  
※町田 週一・大宮AC

《専門委員会・委員長》

指導委員長 …… 野村 善弥・あゆむ山の会  
国体委員長 …… 長谷川 茂・熊谷山岳会  
クライミング委員長 …… 土屋 正昭・加須CCCピナ  
選手強化委員長 …… 小茂田利孝・高体連  
遭難対策委員長 …… 瀬藤 武・浦和溪稜山岳会  
海外登山委員長※ …… 天野 賢一・遠峰山岳会  
自然保護委員長 …… 岩崎 繁夫・戸田山の会  
ジュニア委員長 …… 鎌田 雅浩・高体連  
広報委員長 …… 岩井田正昭・あゆむ山の会  
企画委員長 …… 村岡 正己・加須SCC

【埼玉県山岳連盟・事務局】 加藤富之

〒370-0421 群馬県太田市粕川町甲522

TEL&FAX 0276-52-1276

E-MAIL bunta@ps.ksky.ne.jp

埼玉県岳連・HP

<http://saitamama.web.fc2.com/index.htm>



評議員総会開催される (大宮)

《海外登山委員会総会》開催される

4月18日(土)東松山市において、平成21年度の海外登山委員会・総会を開催、参加者は委員23名の内16名の出席があった。

平成20年度の①事業報告、決算報告②会員の動向、③事業計画、④海外登山報告会、講演会等の実施検討、⑤新年度の海外登山計画などが討議・発表された。

主な報告、計画は左記の通り

- ① 日山協・海外遭対研究会 総会参加  
 大山光一氏講演会『世界7大陸  
 最高峰登頂と登山10年計画』 実施  
 ・ロングスピーク (4345m) 登山  
 ・スタルシャンパルバット (6507m) 登山  
 ・ヨセミテ・クライミング  
 ・日山協・海外登山女性懇談会 参加  
 ・カラパタール (6545m) 及び  
 ロプチエーリスト (6119m) 登山  
 ・ウイルヘルム (4508m) 登山  
 ・日山協・海外登山技術研究会 参加  
 ・平成21年度・田中名誉会長賞をスタル  
 シャンパルバット登山隊が授与・他
- ② 省略
- ③ 事業計画  
 ・日山協・海外遭対研究会・総会  
 ・富士山測候所高所訓練  
 ・日山協・海外登山女性懇談会  
 ・日山協・海外登山技術研究会・他
- ④ 省略
- ⑤ 海外登山計画  
 ・中国・ガンシエンカ雪峰 (5254m)  
 ・チヨ・オユー (8201m)  
 ・カラパタール (6545m)

(海外委・岩井田)



田中賞を授与した山際隊長

《遭難対策委員会》 研修会に参加して  
山岳レスキュー(積雪期) 研修会に参加して

日本山岳協会・遭対委員会研修会

県岳連・岩井田正昭

平成21年1月31日・2月1日・谷川岳・山麓の「土合山の家」をベースに二日間に亘る山岳レスキュー研修会を行った。参加者は地元、群馬勢を主力に秋田、栃木、千葉、神奈川、東京、愛知、静岡、島根、山梨、福井、広島、埼玉の広範囲の各県から30名の参加、遭対常任委員12名。当日はこの時期に考えられない大雨の研修会となり、宿舎の「山の家」での机上研修となる。午前中は日山協・西内遭対委員長の開始挨拶のあと、町田委員から試験方法、測

定機材の説明紹介などがあり、午後から屋外での実技研修となる。付近の斜面を利用して遭難者引上げ時の荷重測定をロードセルを使用して行う。次に駐車場に積もった雪面を利用して、スノーバー等の引抜き測定を行う。

測定使用機材はデータ解析用P.C、4輪駆動車、工用スリング、クライミングロープ、ロードセル、環付カラビナ等。雪面に埋めこむ材料条件を替え(デッドマン、スノーバー、ストック、ピッケル、灌木、土壌袋・スノーボラードなど)、雪面の環境条件を替え(雪面そのまま、プラトール1回締め、2回締め)などを研修生からの要望に応じて実施した。

翌日は渡辺委員によるシート梱包についてのレクチャーがあり、その後屋外において「山の家」付近の平坦地を利用してアバランチトランシーバーの受信テストを行う、実際に送信機を雪面に埋没させ、約100m程度から、各種の機器を使用してデータを集積。又埋没状態を変えての実験を行った。実測値は後日、日山協・遭対委員会にて公開予定。

宿舎に戻り研修会のまとめを行い終了した。

①・デッドマン使用時は特性を熟知する必要ある(静的荷重時は抜けてしまうことがある)

②・プラトールの締込みは2回以上行うと50%〜80%程度の強度が増した。

③・土壌袋に雪を詰めると600Kg〜700Kg程度の支点強度が実測された。袋の材質も影響。

④・スノーバーは縦に挿すより、横置きで埋没させた方が3倍程度の支点強度が測定された。

※ 実測データについては日山協・ホームページに公開発表されました。(5月現在)

※ 数値はあくまでも参考値です。(環境条件などによりかなり変化があります)



強度試験に試験材料のクライミング・ロープを埋めて行う



西内（日山協・遭難対策）委員長の開会挨拶

《第23回二子山・開山式・祝婚式》が  
快晴の二子山・股峠で行われました  
4月29日、毎年恒例の二子山開山式と祝婚式が股峠において行われた、昨年は新婚さんが不在のため久しぶりの同時開催。厳かな開山式に続き、祝婚式が行われた。参加者の方々から若いお二人にお祝い、励ましの言葉をかけられ開山式・祝婚式が滞りなく行われた。  
参加者は小鹿野町役場関係者、県警関係者、山岳救助隊、観光協会等のみなさん、岳連関係者、一般参加者らが多数参加した。県岳連からは森下会長、天野理事長、加藤事務局長らが参加。山行の無事を祈り玉串をささげ、参加者全員でお神酒代わりのお茶で乾杯して式典は終了、多くの参加者は、西岳や東岳を目指して山頂に向かった。

(広報委・岩井田)



股峠で行われた開山式・祝婚式  
御祓いを享けるお二人

《埼玉県山岳連盟》理事会報告

5月12日(火)午後7時30分～9時

北本市中央公民館第4会議室

- 0. 出欠席 森下会長・柳原副会長・石倉副会長・福田副会長・天野理事長(海外・遠峰)・瀬藤副理事長(遭対・溪稜)・野村指導委員長(あゆむ)・長谷川国体委員長(熊谷)小茂田選手強化委員長(高体連)・鎌田ジュニア委員長(高体連)・土屋クライミング委員長(加須・ビナ)・岩崎自然保護委員長(戸田)・岩井田広報委員長(あゆむ)・福原(川口)・斉藤(蕨)・堀江(桜草)・塩谷(大宮)・吉田(JR大宮)・竹中(たらつべ代理)・小高(アルム)・室伏(エコー)・平沼(小川)・岡野(蓮田)・松井(高体連)・大石(高体連)・道浦(加須SKC)・矢萩(加須B7)・鈴木(無名山塾)・谷口(大宮岳稜)・仙波(樫)・竹越(TMGO)加藤事務局長(深谷)・オプザーバー熊谷(蓮田)計33+1名
- 1. 開会挨拶(柳原副会長)・二子山の開山式では大変お世話になりました。総会後初めての理事会です。よろしくお願ひします。
- 2. 挨拶 (森下会長)
- 平成21年度をどんな形でやるか(今年度の活動方針・抱負)◎組織の活性化(楽しい活動をした)
- ①各委員会で事業をする。↓会員以外の一般に向けての事業の展開を！(研究)↓事業を収益のあるものに！
- ②事務局体制の確立↓効率化↓郵送からメール(事務費の削減)
- ③加盟方法↓市岳連(地区岳連)↑↓単会加盟
- ↓未組織登山者の組織化、会員数増加↓個人加盟の道(研究)
- 3. 自己紹介(役員・理事共に自己紹介)
- 4. 報告

(1) WCボルダリング大会 4/11-12 ☆別紙リザルト等参照：土屋クライミング委員長

(2) 第1回自然観察会 4/25-26 旧倉尾小・父不見山、参加者：10名：岩崎自然保護委員長

5. 協議 (※議長：天野理事長)

(1) 「平成21年度評議員総会」報告 4/19

・加藤事務局長

○少ない予算の中で、多彩な事業の展開？

○アルパインクライミング(含む縦走登山等)の充実 (↑↑スポーツクライミング)

○会員数の拡大と山岳共済加入の普及・振興

◎新規加盟団体(単会加盟)「TMGC」竹腰昌信会長

(2) 地区岳連の団体の推移さいたま市岳連：事務局長・石倉

○さいたま市山岳連盟について(審議中)

※詳細は、次回常任理事会にて。

○今後、他の地区岳連(市岳連)でも、課題になりそうです。

(3) 平成21年度各委員会事業計画について

①第10回 KAZO カップ 2009：土屋クライミング委員長・申し込み状況：エキスパート17、セミミドル20、ミドル29、ビギナー35、キッズ18計119人・ルートセッター：飯山健治・小澤信太 5/13 役員会開催

②コバトンカップ・ボルダリング(6/13 ロッククラフト川越)：森下会長

・今までは、国体予選会として「選手強化委員会」が強化選手内で独自に実施していたが、一般者も入れて開催する。ロッククラフト川越のオーナーの協力が大。岳連主催の事業のためリードと同様に「コバトンカップ」とした。

③日山協・遭難対策委員会(6/27-28・上尾スポーツ)：瀬藤遭対委員長

・青山先生の講演会あり(一般者も聞けます)後日要項を提示。

・スタッフについては、個別にお願いします。是非、担当理事は参加しましょう。

④指導員養成講習会：野村指導委員長

・6月末 申し込み切※要項の発送を至急に

・6/20-21 に神奈川で行う「上級指導員(スポーツクライミング)養成講習会」は、初めての開催(このカテゴリーの指導員制度が今年から始まる為)。埼玉からは、「森下・土屋・佐藤豊」3名が参加する。来年度以降、埼玉でこのカテゴリーの養成講習会が開催できる。

(4) 平成21年度予算計画について：加藤事務局長・会員証(1年有効) 5000円の購入を勧め下さい。(新入会員)・各委員会の事業で、収益が上がるような工夫も？・各委員会の上部団体への研修では、1人1回1万円の補助あり。申請してください。

※最後に「会員証」を購入しない会について、今後の対応をどうするのか？という質問・意見あり。↓今後の課題とする。

6. 各委員会からの報告等

①指導委員会・野村指導委員長

・日山協指導員総会兼研修会 6/13 東京晴海会員会館) ※鈴木一美氏(指導委員)参加・山岳上級指導員(スポーツクライミング)養成講習会 (6/20-21 神奈川山スポ)5/28 締切(3)の③で説明。

・指導員総会(埼玉県岳連) 10月18日(日)午後から浦和労働会館(北浦和)にて開催

・資格更新のための義務講習の第1回とする。全員の参加をお願いしたい。

②国体委員会・長谷川国体委員長・関東ブロック大会審判員会議(5/16 千葉幕張総合高校)

※岡野次男氏(高体連)参加

※長谷川氏の参加については、問い合わせる。

③クライミング委員会・土屋クライミング委員長

・クライミング講習会『11aを登ろう!』(7/11 土・加須市民体育館) ※添付資料。是非、多数の参加をお願いします。

第2回は、9/12 に実施。

④選手強化委員会・小茂田選手強化委員長・国体県予選会として

第10回 KAZO カップ 2009 (5/24 加須市民体育館)

コバトンカップ・ボルダリング (6/13 ロッククラフト川越)選手強化として

新潟国体リハーサル大会 (6/6-7 第22回リードジャパンカップ)

⑤遭難対策委員会・瀬藤遭対委員長 (6/27-28 日山協・遭難対策委員会(埼玉)サムスプリント(アルミ製副木)希望者は、瀬藤まで連絡ください。定価42000円のところ2500円でおわけします。36枚入荷。

⑥自然保護委員会・岩崎自然保護委員長 (5/23-24 自然観察会2

長野「わらび山荘現在：3団体 12:3名申し込み最終的には25名位になる。希望者は、早急に連絡ください。

⑦海外登山委員会・天野海外登山委員長

・日山協・国際部委員総会兼海外登山遭難対策研究会※天野・加藤・鳥他参加。(6/20-21 静岡県東海大学社会教育センター) 6/28 締め切り

⑧ジュニア委員会・大石委員

5/9-11 学総体兼全国・関東総体予選会 雲取山・和名倉山・武甲山

6/7-9 夏山指導者技術講習会

(上越)ロッククラフト川越開催



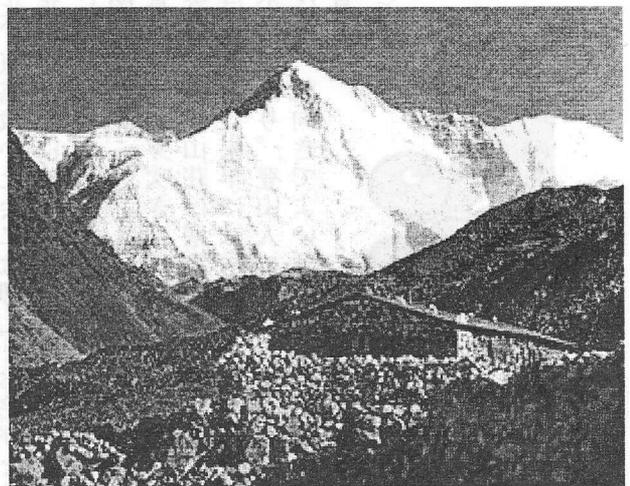
今年度・第1回目の理事会を開催（北本）

- 09 学総体クライミング大会(ボルダリング)  
(ロッククラフト川越)
- ◎広報委員会 岩井田広報委員長
- 5月末日33号発行予定(編集/切 523)内  
容:評議員総会報告、二子山開山式、ボルダリ  
ングワールドカップ加須、役員名簿等、ボルダ  
リングジャパンカップ、他各委員会からの報告
- ⑩企画委員会・村岡委員長不在で無し  
524 一時帰国予定
- ⑪事務局 ※特になし。
- 6. 閉会挨拶 (福田副会長)・慎重な審議、  
苦勞様でした
- 次回・常任理事会・6月9日(火) 17:30~北  
本中央公民館
- 理事会・7月14日(火) 17:30~ 北本中央  
公民館 議事録作成・事務局・加藤

海外登山委員会・後援で左記の計画を行います  
のでお知らせいたします。

### 《海外登山》チョー・オユー・登山計画

- 1. 目的
  - ・中国チベット自治区より世界第6位チョー・  
オユー(8201m)にノーマルルートより登頂。  
・団塊世代の手作りによる8000m峰への  
チャレンジ。
- ・埼玉岳人の高所登山経験者の育成。  
・自然環境に配慮し、少人数による短期間登山  
の実践。
- 2. 行動概要・カトマンズから陸路で中国チ  
ベット自治区へ入り、ティンリー経由で登山  
基地ジャブラ(TBC:4800m)へ。その後、ナン  
パラ上部の水河舌端にABC(5600m)設置。  
ガレ場の上部にCI(6400m)設置後、尾根を辿  
り高度順応を図りながら、氷河を横断し  
C2(7200m)へ。C2は緩傾斜帯にC3(7600m)  
を設置。急峻なロックバンドと雪壁を登り、  
チョー・オユー(8201m)の登頂を目指す。登頂  
後、同ルートを下山。
- 3. 名称・埼玉チョー・オユー登山プロジ  
ェクトチーム・09
- 4. 後援・埼玉県山岳連盟海外登山委員会
- 5. 期日:9月6日~10月10日
- 成田~バンコク~カトマンズ~ニヤラム~テ  
インリー~チョー・オユーBC~登山活動  
(予備日含む・約3週間)~ザンムー~カトマ  
ンズ~バンコク~成田
- 6. 構成
  - ・隊長 大光一(東松山山岳会)
  - ・隊員 風間 進(浦和溪稜山岳会)



ネパール側からのチョー・オユー

### 《海外登山》ガンシエンガ雪峰・登山計画

- ◎予定山城:中国・青海省  
チリエンシャンロン山脈主峰  
ガンシエンガ雪峰(5254.5m)
- ◎期間は左記のとおり。(8日間)
- 8月8日 ・成田~上海浦東~西寧
- 8月9日 ・西寧~青石嘴~BC
- 8月10日・BC~山頂アツタク~BC
- 8月11日・12日・予備日
- 8月13日・BC~青海湖
- 8月14日・上海浦東~上海
- 8月15日・上海~成田
- ◎費用概算:22万前後
- ◎隊員構成:大谷隊長(深谷山岳会)他

《コバトンカップ・ボルダリング大会》要項  
第22回県民総合体育大会兼

国民体育大会埼玉県予選会

- 1・趣旨ボルダリング競技の普及の為に愛好者の日頃培った技術の披露と交流及び 国民体育大会・埼玉県代表候補選手の選考
- 2・主催：埼玉県と埼玉県教育委員会、埼玉県体育協会、埼玉県山岳連盟、
- 3・主管：埼玉県山岳連盟（国体・クライミング・選手強化 委員会）
- 4・日時：2009年6月13日（土）  
受付8：00～8：30  
開始：9：00～終了13：00（予定）
- 5・会場：ロッククラフト川越  
（川越市脇田町323三豊ゴム川越ビル）  
TEL049-226-1426・FAX049-226-1426
- 6・参加資格：ボルダリングを愛好している中学生以上で埼玉県に在住・在学・在勤及びふるさと制度対応者
- 7・カテゴリー：エキスパート（2級以上）  
・ミドル（3・4級）・ビギナー（5級以下）
- ※ 本大会の国民体育大会・埼玉県予選大会の対象部門はエキスパート・ミドルの部で
- 8・競技方法：予選はセッション方式10課題程度、決勝は4課題をベルトコンベア方式（但し、ビギナークラスは予選Ⅱ決勝）
- 9・競技規則：EFS Cの定める競技規則による（一部異なる部分があります）。
- 10・参加定員：70名（先着順）
- 11・参加費：当日受付で納入。3、000円 高校生以下は2、000円（埼玉県連・会員証特典10%引き）
- 12・申込：別紙「申込書」に必要事項を記入

の上、下記まで郵送又は（仮なら）FAX・メールにて送付して下さい。

〒350-1232 埼玉県目高市中鹿山269-9  
埼玉県山岳連盟・会長 森下健七郎宛  
042-989-6976（Fax兼用）

E-mail: morisita 7@yahoo.co.jp

13・締切：5月31日 必着  
14・注1：ルートセット等の準備作業の為、参加選手は前日6月12日（金）のR川越ジムの利用はご遠慮下さい。

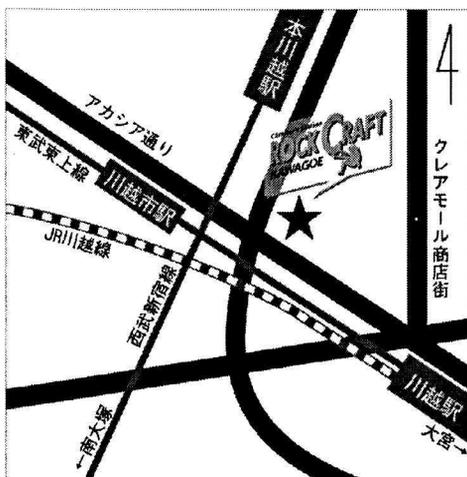
・注2：出場者の傷害保険は主催者側で付保します。競技中の事故に起因する傷害以外のその他の疾病等に対しては責任を負いませんのでご了承下さい。

15・順路：左記参照

電車：下記の3駅の何処からでも徒歩5～6分程度です。

お車：専用駐車場はございません。近隣の多数のコインパーキングをご利用下さい。

※詳細は県岳連HPをご利用ください。  
<http://saitamama.web.fc2.com/index.htm>



コバトンカップ会場《ロッククラフト川越》の案内地図（各駅から5分程度）

【事務局便り】

2009年5月18日付

敬省略。

日本山岳協会にて役員改正に伴う新役員が発表されました。会長 田中文男（再任）、副会長 専務理事 内藤順造、副会長 中島龍、副会長 本木總子、副会長 神崎忠男（以上新任）  
担当常務理事 遭対 西内博、普及 仙石富英、広報 HP 佐藤光由、競技 高山雅夫、医学 堀井昌子、海外/国際 青木茂、事務局 尾形好雄、競技 北山真、財政 相良忠麿、競技 寺内文行、指導 永井豊、自然保護 長谷川茂、ジュニア 福田亮雄、公益 若月東兒。以上は再任・（※新任）  
※埼玉県岳連から長谷川国体委員長が自然保護担当・常務理事に就任されました。

【編集後書】

今号での会報案内と記録レポートは紙面の都合で休止、原稿戴いた会には御礼とお詫びを申し上げます。合間に出かけた奥多摩の里山は今が盛りに新緑があふれていました。

「閑話休題」

5月の長堀尾根は芽吹きが始まり、蝶ヶ岳の帰路、立寄った横尾山荘は増築中、同じく徳本峠の小屋は立替中、来年には岳沢ヒュッテも再建するとの情報あり。登山人口があまり増えていない割には、前向きでよい話。完成したら皆泊まって見たい。

@niwaida

